

シンポジウム

「拡大する貧困に立ち向かう」

—ソーシャルワーカーと法律家のコラボ—

4月から消費税が8%に上がります。社会保障を充実するため、だったはずですが、生活保護は締め付けられ、医療、介護、福祉、年金などは、給付の削減と負担増のオンパレードです。輸出企業が空前の利益を上げる一方で、国民の生活は厳しく、貧困が広がり続けています。日本の社会保障政策はどうなっているのでしょうか。

困っている人を助ける。社会正義を実現する。それはソーシャルワーカーと法律家に共通する役割です。貧困の拡大に抗して、何ができるのか。実践的な知識を身につけ、社会を変える「ソーシャルアクション」にも踏み出しましょう。

2014年3月1日(土)

13:00～16:30(開場12:30)

@大阪弁護士会館 2階ホール

入場無料・予約不要

主催：大阪弁護士会・大阪医療ソーシャルワーカー協会・大阪精神保健福祉士協会

第1部 講演

「あぶない!社会保障をめぐる最新情勢」

講師:伊藤周平さん (鹿児島大学法科大学院教授)

社会保障政策を幅広く研究し、近年の動向に警鐘を鳴らしている。

著書に『雇用破壊と社会保障』、『保育制度改革と児童福祉法のゆくえ』、『障害者自立支援法と権利保障』、『介護保険法と権利保障』など。

「貧困と闘うソーシャルワーク実践」

講師:藤田孝典さん (NPO法人ほっとプラス代表)

社会福祉士。東京・新宿などでホームレス支援のボランティアに参加。2004年からさいたま市で生活困窮者の支援活動を展開している。

著書に『ひとりも殺させない』、『反貧困のソーシャルワーク実践』。

第2部 パネル討論

「拡大する貧困に立ち向かう」

<パネリスト>

小久保 哲郎 さん (大阪弁護士会 貧困・生活再建問題対策本部/事務局長)

藤田 譲 さん (大阪医療ソーシャルワーカー協会/代表理事)

柏木 一恵 さん (日本精神保健福祉士協会/会長)

<コーディネーター>

原 昌平 さん (読売新聞編集委員・精神保健福祉士)

※入場無料。予約不要。

2014年3月1日(土) 13:00~16:30

大阪弁護士会館2階ホール

(大阪市北区西天満1丁目12の5)

会場アクセス:

京阪中之島線「なにわ橋駅」下車 出口1から徒歩約5分
地下鉄・京阪本線「淀屋橋駅」下車 1号出口から徒歩約10分
地下鉄・京阪本線「北浜駅」下車 26号階段から徒歩約7分
JR東西線「北新地駅」下車 徒歩約15分

お問い合わせ:

大阪弁護士会 人権課 (☎06-6364-1227)

